

お客様に安心してご乗車頂くために

私達は、安全への取り組みを

実践しています。

A 安全を支える確実な運行管理体制

B 事故防止の為に徹底した教育

C 安心運行の為に厳重な整備作業



安心と快適をみなさまへ

A ①

健康状態申告及びアルコールチェック



出出勤時、必ず自身の健康状態を点呼執行者へ申告し、その後アルコールチェックを必ず実施しています。

A ②

点呼（運行前、運行後の対面点呼）



運行前には安全に運行する為に、運行管理者からさまざまな指示を受け、到着時には報告事項を確実に報告しています。

A ③**点呼 (遠隔地点呼)**

遠隔地での出勤・退勤時には、携帯電話を使用した点呼やアルコールチェックを実施し、健康状態も含め万全な状態で運行を管理しています。

A ④**労務管理 (コンプライアンスの遵守)**

運行管理者及び補助者は各運転士の労働時間を確実に把握し、過労を防ぐため乗務内容の調整を行い、コンプライアンスの遵守に努めています。

B ①**運転士教育 (ドライブレコーダー)**

ドライブレコーダー映像を視聴し、事故防止策を運転士本人に考えさせることで事故件数減少に努めています。又、毎月開催される事故防止委員会でも映像を使って安全意識を高めることに努めています。

B ②**運転士教育 (ハザードマップ)**

営業所にハザードマップを掲示し、各運転士に危険箇所の情報共有を図っています。特に新人に対しては本人によく熟知させることで事故防止に努めています。

B ③**運転士教育（新人向け非常ドア取扱方法）**

新人運転士向けの教育期間中にバスの構造も説明しています。
（非常ドア開閉操作方法を新人運転士に指導しているところ）

B ④**運転士教育（新人向け基本的な運転操作）**

新人運転士向けの教育期間中にバスの基本的な運転操作を練習
しています。（新人運転士が実際に運転操作練習しているところ）

B ⑤**運転士教育（冬山運転講習）**

毎年経験の浅い運転士を対象に、冬山走行訓練を実施しています。
参加運転士全員が雪上を走行し、ブレーキングや運転操作を学習して
います。

B ⑥**運転士教育（車椅子取扱方法）**

運転士向けに車椅子で乗車されるお客様の乗車方法訓練を実施して
います。

B ⑦**運転士教育（エコ運転講習）**

バスメーカーが開催しているエコ運転講習会にも積極的に参加しています。参加運転士は講習の中でやさしい運転を理解し、エコ運転が安全運転にも繋がることを理解しました。

B ⑧**従業員教育（各講習会）**

全従業員向講習会や、全運転士向講習会、運行管理者及び補助者向講習会を開催しています。各講習会では色々な事例を提示し自分に置き換えて考えさせ、全社員が安全への意識を高めます。

B ⑨**乗り方教室「バリアフリー教室」**

国土交通省、茨城大学と連携しバリアフリー教室を毎年開催しています。運転士も参加し身体の不自由な状態をつくり、その状態で乗車することで身体の不自由な方に優しい対応が可能になります。

B ⑩**乗り方教室「各学校向け」**

運行エリア内の学校向けに乗り方教室を開催しています。皆さんにバスを知ってもらい乗り方について体験して頂くことは、事故防止にも繋がります。

C ①

点検作業（運転士の運行前・運行後点検）



運行前、運行後には、その日使用する車両に異常が無いかを運転士自らが確認、点検を行なっています。

C ②

点検作業（整備係の定期点検）



定期的に点検を行い、細かい箇所を入念にチェックします。法定点検（3ヶ月点検）以外にも当社の点検基準を設け（1ヶ月点検）又オイル交換等も適正な周期で実施しています。

C ③

点検作業（グループ会社での12ヶ月点検）



法定点検（12ヶ月点検）については、那珂整備工場にて整備計画に沿って確実に点検を実施しています。